資料番号	総務７

令和８年３月５日
課　名　総務局総務課
担当者　文書・情報公開担当監　信行
内　線　2231

広島県立文書館「収蔵文書展」の開催について

１　要旨・目的

広島県立文書館では、県民に収蔵文書を紹介するため、大規模展示「収蔵文書展」を例年３月末から開催している。

今回は、芸備線の創設から国鉄時代及び民営化にかけての収蔵資料を取り上げ、「アーカイブズにみる芸備線の成り立ちと地域」と題して次のとおり開催する。

この展示では、芸備線の前身である芸備鉄道の創設に関連する資料や、芸備線全通後に各種列車が行き来した全盛期の様子を物語る資料のほか、沿線地域の歴史にまつわる古文書や行政文書などを紹介する。

また、展示内容を分かりやすく伝えるため、芸備線の沿線や駅・列車を写した写真や地図など、多くの画像資料も展示する。

２　現状・背景

広島県立文書館では、県に関する歴史資料として重要な行政文書、古文書等の収集及び保存を行っており、これらを広く県民に紹介するため、収蔵文書展のほか、小規模の展示（収蔵文書の紹介展）を年３回程度開催している。

３　概要

(1)　開催期間

令和８年３月 17 日（火）～６月 13 日（土）

(2)　開催場所

広島県立文書館　展示室

（広島市中区千田町三丁目７番 47 号　広島県情報プラザ２階）

(3)　時間

月～金曜日：９時～17 時、土曜日：９時～12 時　※日曜日及び祝休日は休館

(4)　入場料

無料

４　その他

文書館ホームページや各種広報媒体のイベント情報に掲載するとともに、県内全域の関係施設に展示図録やチラシを配布する予定である。

※広島県文書館ホームページ　https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/monjokan/

また、収蔵文書展のテーマに関連した「文書館講演会（展示説明会）」を開催する（４月上旬に参加者募集開始予定）。

日時　：　令和８年６月６日（土）　10:00～12:00

会場　：　広島県立文書館研修・会議室